

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	農業農村整備事業（ふるさと水と土ふれあい事業）					
地区名	いなほし 稲橋地区					
事業箇所	とよた いなほ 豊田市稲武町					
事業のあらまし	<p>本地区は愛知高原国定公園及び天竜奥三河国定公園の区域に属し、美しい景観や豊かな自然に恵まれている。一方で、高齢化等に伴う人口減少が進んでいるため、地域の特性を活かし、都市住民と農山村住民の活発な交流を図り、地域の活性化を目指している。</p> <p>遊歩道や、用水施設を利用したせせらぎ水路や水車などの親水施設の整備を行い、地域住民の憩いの場及び都市住民との交流の場を創出することで、積極的な保全活動の推進と地域活性化を図り、併せて既存用水施設等の維持管理にも配慮した構造とし、用水の安定的供給が図られるよう、2011年度から、ふるさと水と土ふれあい事業を実施し、2015年度に完了した。</p>					
事業目標	<p>達成（主要）目標】</p> <p>地域住民の憩いの場及び都市住民との交流の場を創設し、積極的な保全活動の推進と地域活性化を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	2.5億円		■工事費 2.3億円、■その他 0.2億円			
事業期間	採択年度	2011年度	着工年度	2012年度	完成年度	2015年度
事業内容	親水護岸	0.5km	親水施設	1式	遊歩道等	0.8km
	付帯施設	1式				
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>親水施設の整備により、水辺が持つうるおい空間が創出され、地域住民の憩いの場となっている。また、遊歩道を活用して付近の観光施設等との間を案内看板等で誘導し、地域全体の円滑な交流を推進している。</p> <p>観光施設と合わせ「大井平もみじ祭り」「ウォーキング稲武」をはじめとするイベントを開催することにより、豊田市街地、名古屋市等の遠方から観光客が増え、都市住民との交流が活発となった。</p> <p>管理面においては、遊歩道を利用して管理者の豊田市や近隣住民が施設や用水路等の草刈や清掃等、維持管理が適切に行うことができるようになった。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>本事業により親水施設及び遊歩道を整備したことにより地域住民の憩いの場・都市との交流の場として利用されるようになり、地域の活性化に寄与している。</p> <p>また、遊歩道を整備したことにより、用水施設の適切な保全・管理を行うことができた。以上により、主要目標は達成されたと評価できる。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	今後ともより良い整備を行うためには、地域住民との意見交換を通じて、地域の特性を反映させ、周囲の施設と連携させるなど地域の実情に即した整備が必要である。